



東京検定
東京シティガイド検定



合格率UP

TCVB

受験者
から
大好評

第23回東京シティガイド検定

受験対策セミナー

令和7年度 第23回東京シティガイド検定を受験する方にとって重要なポイントを、公式テキスト執筆陣が講師を務め、解説します。

日程

視聴期間：令和7年12月1日（月）～令和8年2月18日（水）

申込期間：令和7年10月31日（金）～令和8年2月16日（月）

受講料

1講座：6,050円（税込）※「インフラ・環境・建築」講座は4,400円（税込）

5講座セット：19,600円（税込）

各講座の内容等、詳細は裏面をご覧ください。

配信方法

インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマートフォン等により、いつでもどこからでも視聴可能なオンデマンド配信にて実施いたします。視聴期間中は繰り返し視聴いただけます。

申込方法

東京シティガイド検定公式HP「受験対策セミナー」をご確認ください。

※申込受付、受講料決済、動画配信については、WEBセミナープラットフォーム「Deliveru（デリバル）」上にて行います。

東京シティガイド検定とは

首都・東京の成り立ち、生活、そこから生まれる文化などを総合的に学び、海外や国内からの旅行者に、自信を持って東京の魅力を紹介できる人材を育成することを目的としたご当地検定です。

試験期間 令和7年12月22日（月）～2月19日（木）

※全国の提携CBT試験会場で受験可能です。

申込期間 令和7年9月29日（月）～令和7年12月21日（日）



東京シティガイド検定公式HP：<https://tokyokentei.jp/>

主催 公益財団法人 東京観光財団

科目	内 容	講師（敬称略）	
試験概要・ 観光事情 約80分	合格のための学び方と東京の観光事情 山田祐子 東京シティガイド検定を学習することで得られる知識を整理した後、合格を目指す方のために、過去問題を取り上げながら、出題の傾向や学び方のポイントをお伝えします。また、テキスト中やそれ以外から「東京の基本情報・新旧の観光スポット・トレンドや時事」を解説し、対策を行います。	山田祐子	川村学園女子大学 生活創造学部 准教授 
地理と 産業 約80分	東京の地理的成り立ちと居住・産業 宮地忠幸 地理的な観点から東京をみる講座です。東京の位置や地形の話からスタートし、江戸城下町と近代の東京の成り立ち、郊外化の進展と人口分布の変化、エスニックタウンの形成、東京の工業や農業の順にお話を進めていきます。最後に、東京の水源の一つの多摩川上流域との関係性の意義にも触れます。限られた時間ではありますが、地形環境という舞台上での、都市活動のダイナミクスを理解していただければ幸いです。	宮地忠幸	日本大学 経済学部 教授 
歴史 第Ⅰ部 約40分	江戸東京の歴史 古代から近世まで 滝口正哉 世界的な大都市である東京は、遺跡から出土したさまざまな遺物や、各地に伝来した文献史料などが物語るように、原始古代から現代に至るまで連綿と歴史を紡いできました。そこで本講座では1 古代、2 中世、3 近世、4 幕末に分け、各時代の歴史的な流れや特徴を解説していきます。今回はテキスト内容をふまえて、遺跡や神社仏閣の伝承が物語る古代、武士たちの勢力分布が目まぐるしく変化した中世、徳川家康の入部以降急激に変化し、やがて政治・経済・文化の中心地に成長した巨大都市江戸を生み出した近世、開国と軍事的緊張が幕府を終焉に導いた幕末について、トピックをお話していきます。	滝口正哉	立教大学 文学部 特任准教授 
歴史 第Ⅱ部 約40分	場所と地形で読み解く近代以降の東京 鈴木勇一郎 江戸東京の歴史を見ていく場合、地形、とりわけ台地と水辺の組み合わせが大きなポイントとなります。今回の講座では、歴史という時間軸と地形という空間軸を絡めながら読み解いていきます。近代以降の東京の成り立ちを前近代と現代の姿から俯瞰することで、その特徴をわかりやすく説明します。人々の営みと地形が絡み合ってきた東京の歴史をご理解いただければと思います。	鈴木勇一郎	川崎市民ミュージアム 学芸員 
インフラ・ 環境・ 建築 約40分	江戸東京を支えてきたもの 鈴木勇一郎 ここでは江戸東京の歴史のポイントとなるさまざまなスポットを、地形を絡めながら、その歴史的な位置づけを読み解いていきます。また城下町江戸の建設から近現代までの水道と、明治時代以降発達してきた東京の鉄道の成り立ちにも焦点を当てることで、江戸東京の都市形成を俯瞰します。	鈴木勇一郎	川崎市民ミュージアム 学芸員 
文化 第1部 約40分	東京の文学・芸術・芸能、サブカルチャー、スポーツ 湯川説子 文学や芸術、マンガやアニメ、スポーツといった東京の文化、サブカルチャーについての特徴を、テキストのポイントとともに、以下の4つの項目により説明します。 1 東京の芸術と芸能、2 東京の文学・音楽・映画・ドラマ・マンガ・アニメ、3 サブカルチャーと東京、4 東京のスポーツ施設	湯川説子	（公財）東京都歴史文化財団 アーツカウンシル 東京 学芸員 
文化 第2部 約40分	東京の生活文化 日本文化の中心地を訪ねる 滝口正哉 本講座では、江戸東京に展開した多彩な文化について、衣食住といった日常生活に関する内容をはじめ、年中行事や信仰、伝統芸能など江戸東京の生活文化全般に関する身近な話題を取り上げ、都市東京の文化の構造や特徴、現代にどのように受け継がれてきたかを掘り下げてお話しします。テキスト内容をふまえて、1 江戸東京の伝統文化、2 東京の住まいと生活文化、3 食・グルメ文化、4 東京の四季と信仰の4つの項目に分けて解説していきます。	滝口正哉	立教大学 文学部 特任准教授 